

大阪府における地域・職域連携推進事業 ～多方面におよぶ健康課題の共有方法～



大阪府広報担当副知事
もずやん

2017/12/7



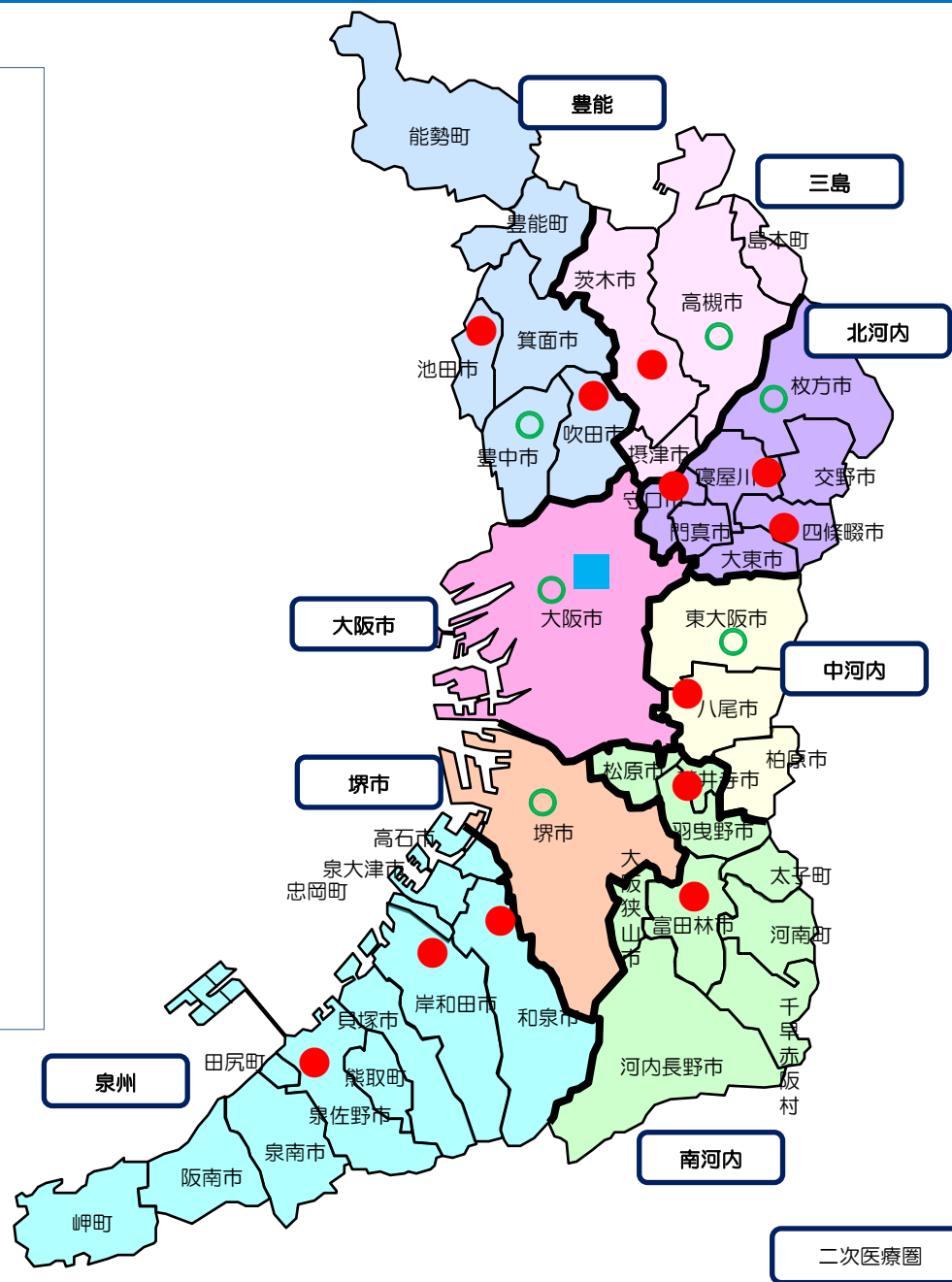
大阪府健康医療部 保健医療室
健康づくり課 保健予防・歯科・栄養グループ
保健師 谷 智代

大阪府の概況



- **面積** (27.10.1現在) 1,905.14km²
- **人口動態** (27.10.1(国調))
 - 人口 8,839,469人
 - 人口密度 4,640人/km²
 - 人口伸率 -0.3%
 - 高齢化率 26.1%

- **大阪府庁** ■
- **大阪府保健所** ● 12カ所
- **市町村数** 43
(保健所設置市) ○
- 政令市：大阪市、堺市
- 中核市：豊中市、高槻市、枚方市、東大阪市



I 大阪府の健康状態

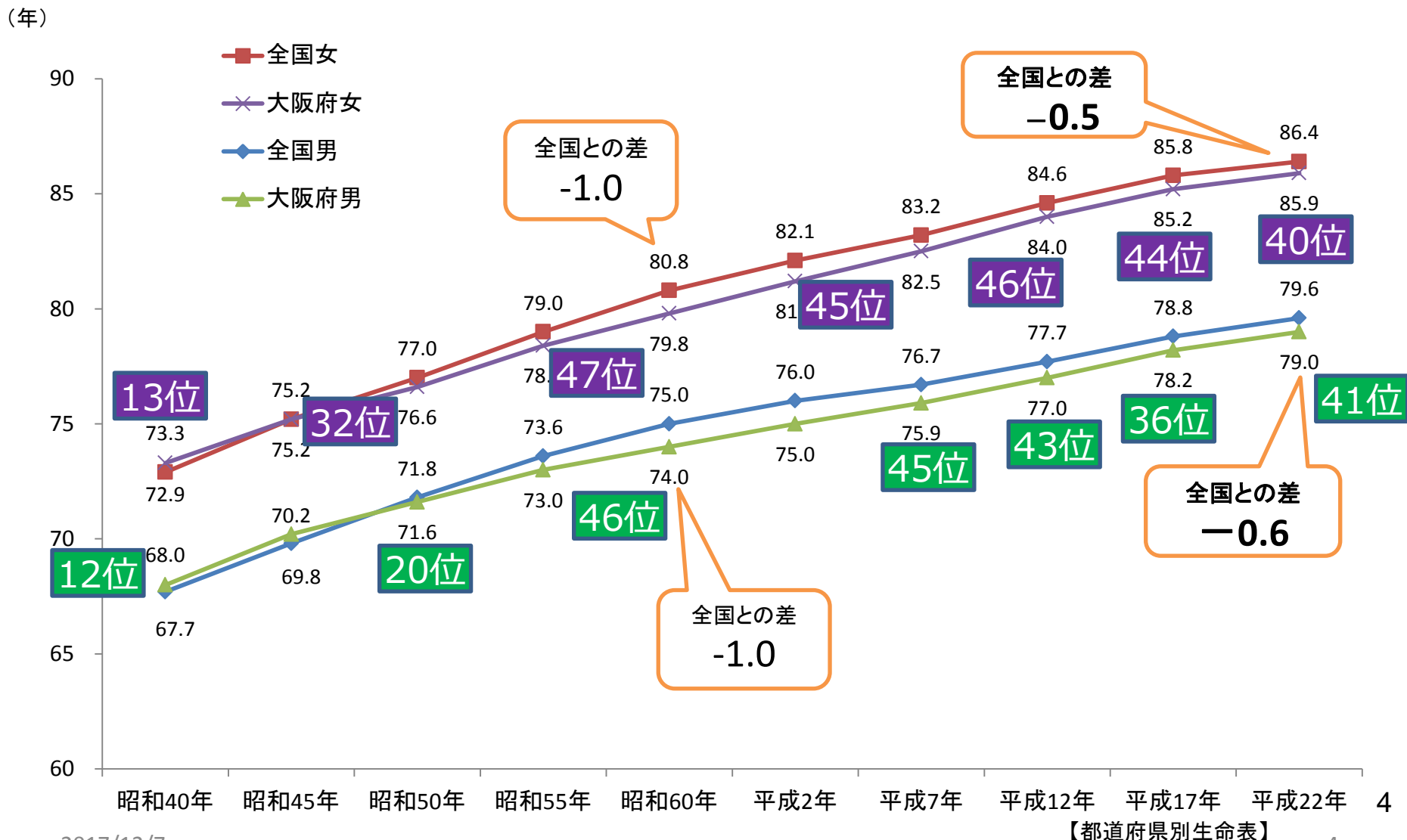
II 健康課題の共有の場

- 1 健康づくりに関する会議
- 2 市町村支援、協会けんぽ等連携
- 3 保健所圏域 地域・職域連携推進協議会



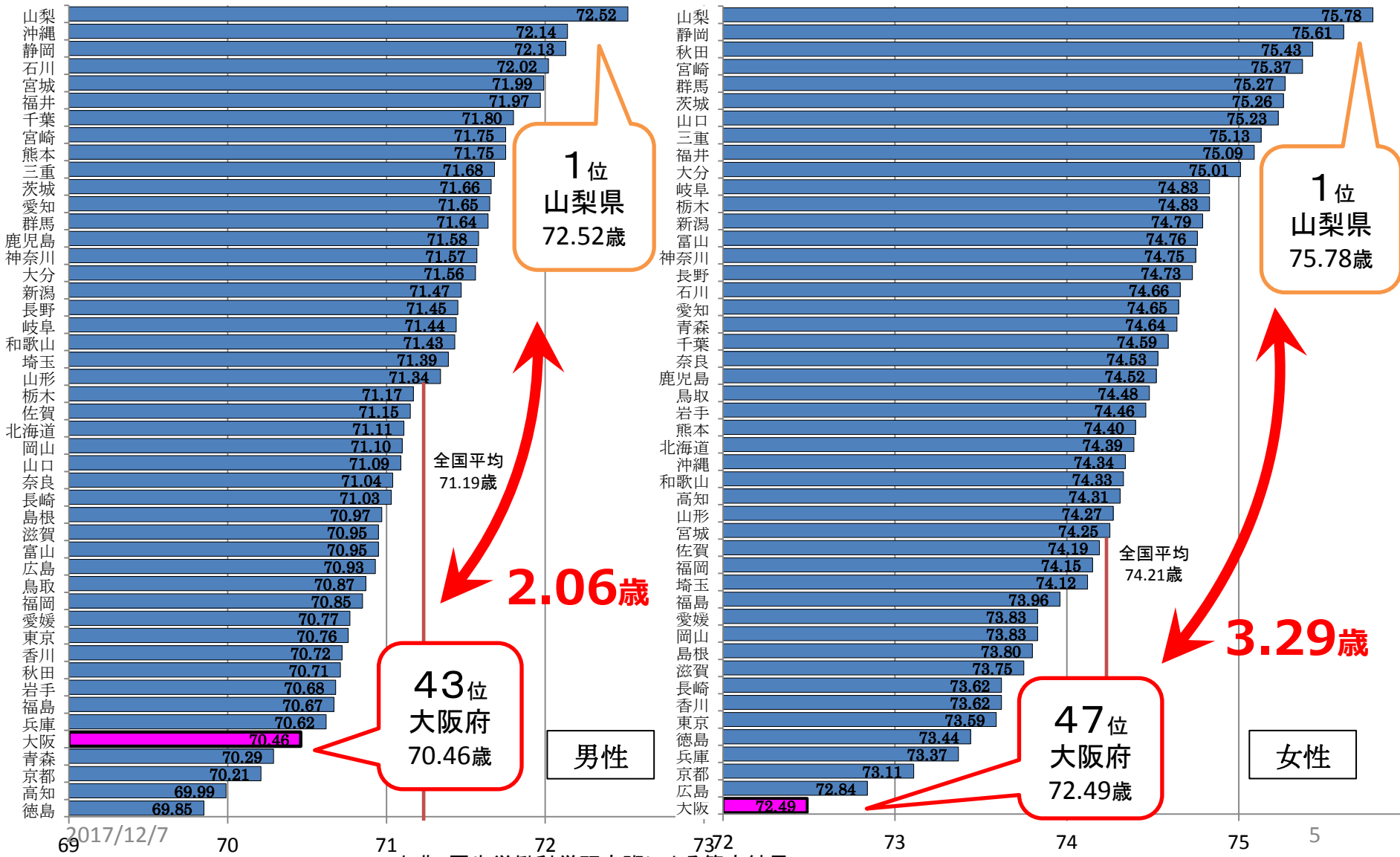
I-1 平均寿命（推移）

平均寿命は年々延伸しており、全国との差は縮まっているが、依然として低位にある



I-2 健康寿命（平成25年）：全国比較

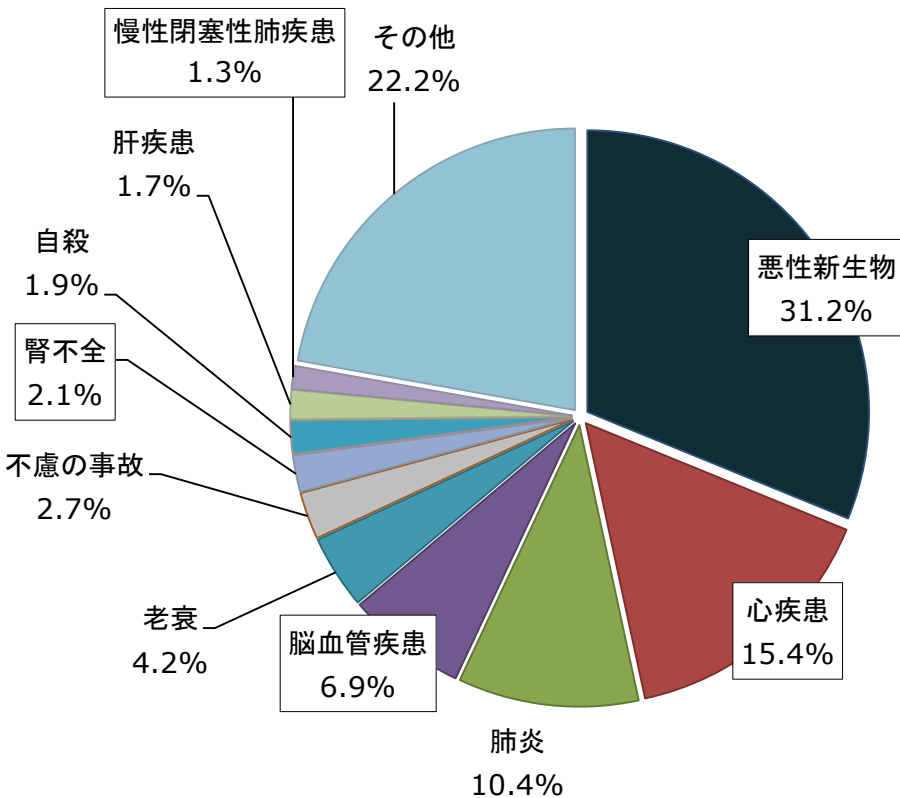
○ 大阪府の健康寿命は、男性43位・女性47位。



出典：厚生労働科学研究班による算定結果

I-3 主要死因別の割合・死亡率（平成27年 大阪府）

○ 「悪性新生物」「心疾患」「脳血管疾患」など、生活習慣と関わりの深い疾患が、主要死因の5割を超える。



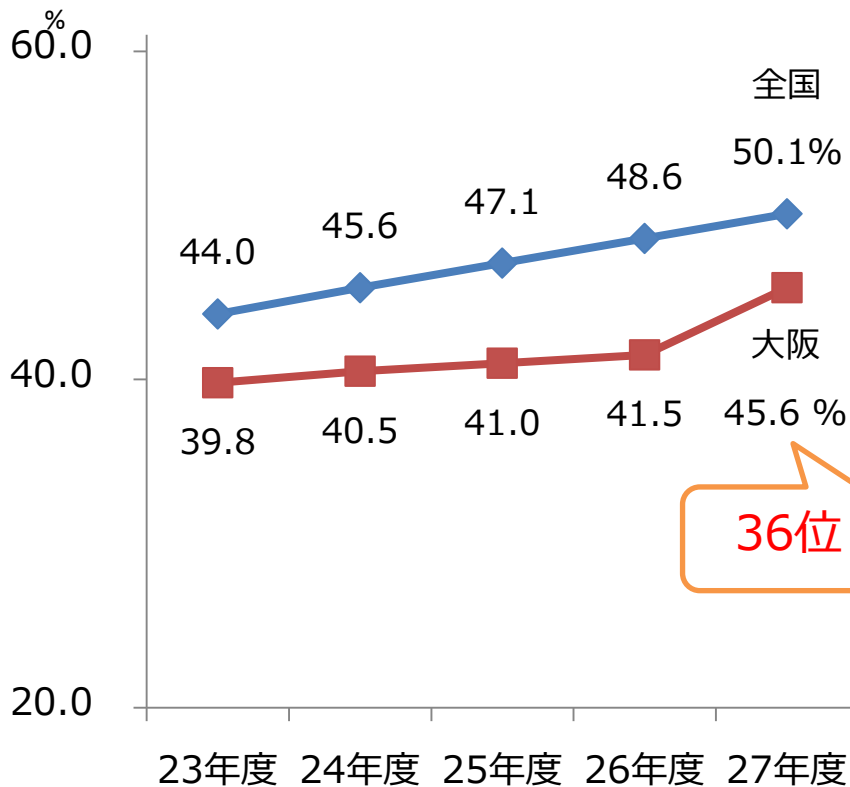
平成27年 年齢調整死亡率 (人口10万対)	率	全国順位
全死因	男 516.3	8位
	女 263.7	11位
悪性新生物	男 181.3	5位
	女 93.0	5位
心疾患 (急性心筋梗塞)	男 72.9 (13.3)	9位 (32位)
	女 37.6 (5.0)	12位 (34位)
脳血管疾患	男 33.2	43位
	女 16.6	47位
腎不全	男 8.1	16位
	女 5.0	4位

出典：厚労省 人口動態統計特殊報告

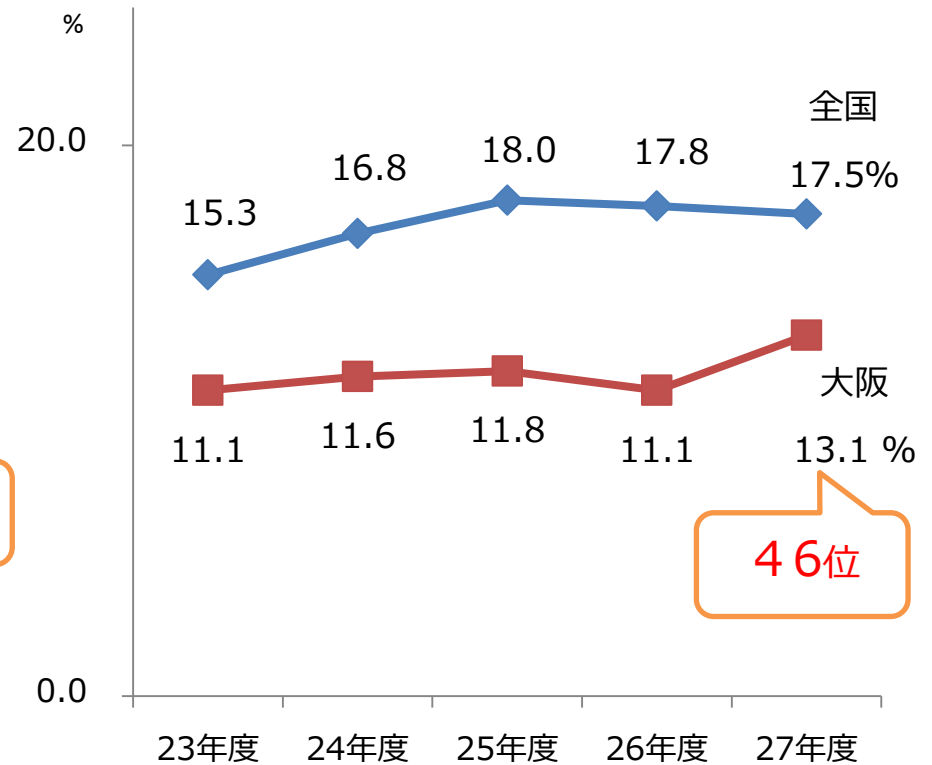
I-4 特定健診受診率・保健指導実施率の推移

- 特定健診受診率は、年々向上しているが、全国比較では低位にある。
特定保健指導実施率も、全国を下回る。
- 医療保険者別でも、国保・協会けんぽともに、全国と比べて低い状況。

特定健康診査の受診率の推移（大阪府・全国）



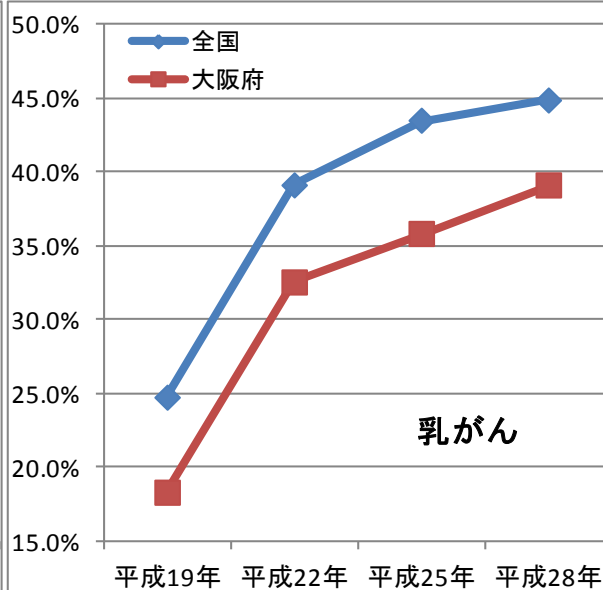
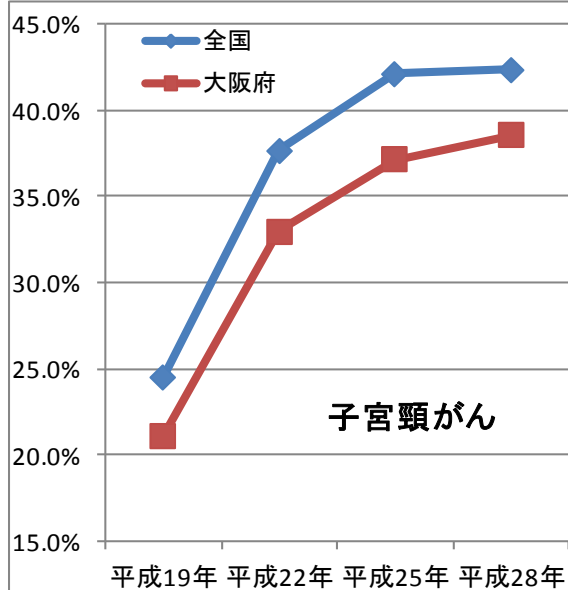
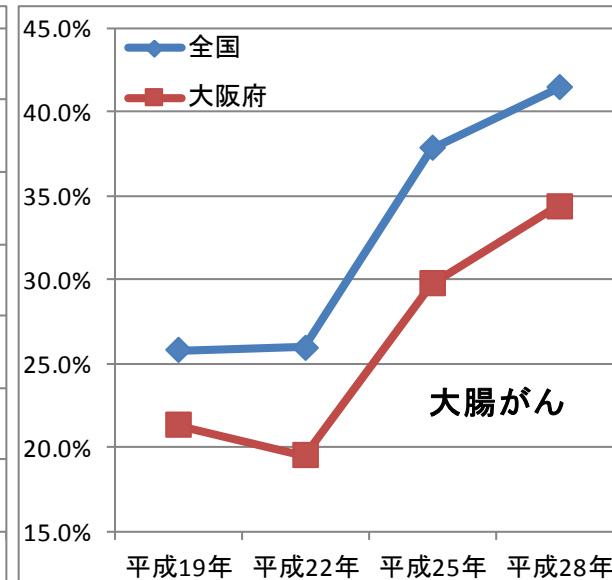
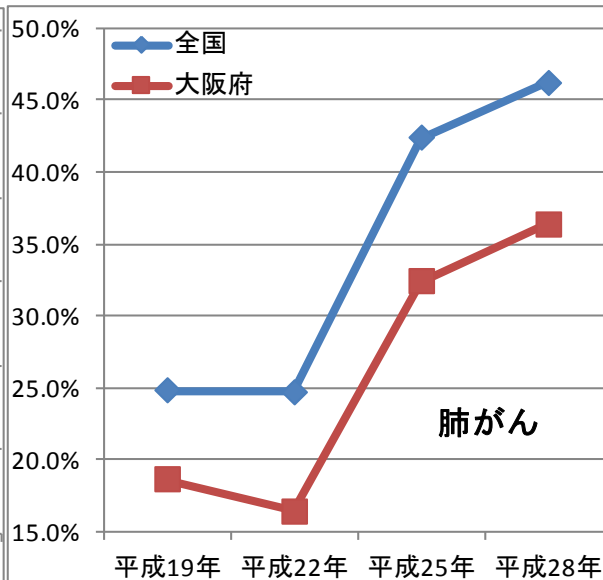
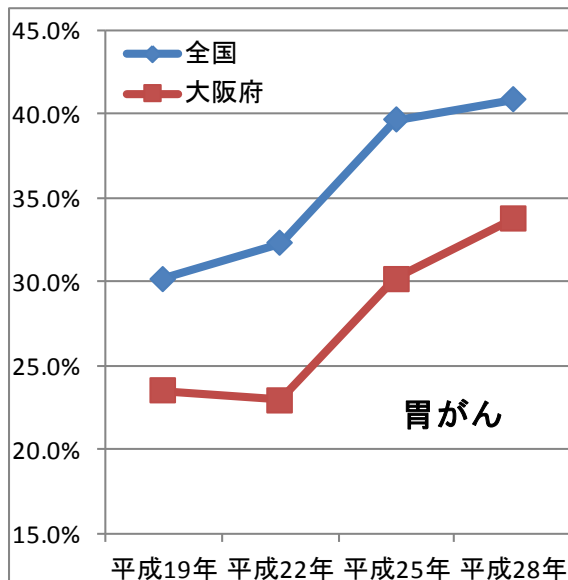
特定保健指導の実施率の推移（大阪府・全国）



出典：特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ

I-5 がん検診受診率の推移(40~69歳)

がん検診の受診率は、年々上昇しているが、全国と比較すると依然低い。



大阪府がん対策基金

子宮頸がん・乳がん(20歳~69歳、女)

※平成22年、25年、28年については、
過去2年間の検診受診について調査

出典:国民生活基礎調査

特定健診・がん検診の受診率の向上(平成26年度作成ポスター)

それって…
ホンマですか？

大阪府の全国順位
がん検診受診率 最下位^{※1}
特定健診(メタボ健診)受診率 40/47位^{※2}

- ※1 平成25年国民生活基礎調査
(胃・大腸・肺・乳がんは最下位、子宮頸がんはワースト2位)
- ※2 厚生労働省HP(平成24年度データ)

I 大阪府の健康状態

II 健康課題の共有の場

- 1 健康づくりに関する会議
- 2 市町村支援、協会けんぽ等連携
- 3 保健所圏域 地域・職域連携推進協議会



Ⅱ-1-(1) 健康づくり推進体制の経過 第3次国民健康づくり対策以降

		平成	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	32年	33年	34年	35年
計画	国	健康日本21														第2次健康日本21										
	大阪府	①健康おおさか21							大阪府健康増進計画							第2次大阪府健康増進計画					第3次大阪府健康増進計画(予定)					
	保健所	④大阪府保健所圏域計画														⑥										
	市町村計画	21市町村					36市町村											40市町村								
会議	大阪府	②健康おおさか21推進府民会議																								
	大阪府	③大阪府域 地域・職域連携推進協議会																								
	保健所	⑤健康づくり会議														⑧大阪府保健所圏域 地域・職域連携推進会議										

⑦保健所圏域

地域・職域連携推進事業ガイドライン作成

Ⅱ-1-(2) 健康づくりに関する会議（会議の場での共有）

①大阪府域 地域・職域連携推進協議会
NCD対策検討部会

②健康おおさか21推進
府民会議
・予防対策検討部会



③保健所圏域
地域・職域連携
推進協議会

大阪糖尿病対策会議

大阪府地域両立支援推進
チーム会議

医療費適正化計画策定審議会

大阪府教育庁:学校保健地域保健連携推進協議会
大阪府庁内会議 等

大阪府
保険者協議会

① 大阪府域 地域・職域連携推進協議会の役割

大阪府保健所圏域版 地域・職域連携推進事業がドライト (H20.12) より

1. 府における健康課題の明確化
2. 医療保険者・市町村衛生部門・関係団体等が実施している保健事業等の情報交換・分析及び第三者評価
3. 健康増進計画の評価、連携推進方策の協議
4. 各関係機関が行う各種事業の連携促進の協議及び共同実施
5. 特定健診・特定保健指導の総合的推進方策の検討

【委員団体名】

[大阪府域 地域・職域連携推進協議会委員団体]

[NCD対策検討部会委員団体]

大阪大学大学院	大阪大学大学院
一般社団法人大阪府医師会	一般社団法人大阪府医師会
一般社団法人大阪府歯科医師会	一般社団法人大阪府歯科医師会
一般社団法人大阪府薬剤師会	一般社団法人大阪府薬剤師会
公益社団法人大阪府看護協会	公益社団法人大阪府看護協会
公益社団法人大阪府栄養士会	公益社団法人大阪府栄養士会
公益財団法人大阪府保健医療財団 大阪がん循環器病予防センター	公益財団法人大阪府保健医療財団 大阪がん循環器病予防センター
地方独立行政法人大阪府病院機構 大阪国際がんセンター	地方独立行政法人大阪府病院機構大阪国際がんセンター
健康保険組合連合会大阪連合会	健康保険組合連合会大阪連合会
全国健康保険協会大阪支部	全国健康保険協会大阪支部
大阪府国民健康保険団体連合会	大阪府国民健康保険団体連合会
寝屋川市(市長会)	寝屋川市(市長会)
島本町(町村長会)	島本町(町村長会)
毎日新聞大阪本社 編集局	
	大阪市立総合医療センター
独立行政法人労働者健康安全機構大阪産業保健総合支援センター	
大阪労働局	
社会福祉法人大阪府社会福祉協議会	
大阪府食生活改善連絡協議会	
大阪ヘルシー外食推進協議会	
公益財団法人大阪府レクリエーション協会	
公益財団法人フィットネス21事業団	

【大阪府 地域・職域連携推進協議会規則】

- ・健康増進計画の進捗管理、評価、内容の審議。
- ・各機関の健康課題や保健事業等の情報を共有し、推進体制を検討する。

【大阪府 地域・職域連携推進協議会規則 第6条】

- ・生活習慣病等に対する施策、方向性について検討

②

健康おおさか21推進府民会議の役割

健康おおさか21推進府民会議規約より

(目的)

「大阪府健康増進計画」に掲げる目標達成をするための事業を行うことにより、府民一人ひとりの主体的かつ効果的な健康づくりを支援し、健康づくりに対する気運の醸成を図ることを目的とする。

(事業)

- 1 府民の主体的な健康づくり活動に必要な方針の決定と実践に関すること
- 2 府民の主体的な健康づくり活動の支援に関すること
- 3 構成団体間の連絡、調整に関すること
- 4 構成団体間の情報交換及びネットワーク化の促進に関すること
- 5 その他健康づくり活動に関すること

府民会議

[保健医療関係]

(一社)大阪府医師会
(一社)大阪府歯科医師会
(一社)大阪府薬剤師会
(公社)大阪府看護協会
(公社)大阪府栄養士会
大阪府国民健康保険団体連合会
健康保険組合連合会大阪連合会
全国健康保険協会大阪支部

[地域・職域団体等]

(社福)大阪府社会福祉協議会
大阪府食生活改善連絡協議会
(公財)大阪府レクリエーション協会
大阪ヘルシー外食推進協議会
(公財)フィットネス21事業団
(独)労働者健康福祉機構大阪産業保健総合支援センター

[専門機関]

大阪がん循環器病予防センター
大阪府こころの健康総合センター
(地独)大阪府立病院機構大阪国際がんセンター

[行政関係]

市町村
大阪労働局
大阪府保健所長会

予防対策検討部会

[保健医療関係]

(一社)大阪府医師会 (一社)大阪府歯科医師会
(一社)大阪府薬剤師会 (公社)大阪府看護協会
(公社)大阪府栄養士会
大阪府国民健康保険団体連合会
健康保険組合連合会大阪連合会
全国健康保険協会大阪支部
(公社)大阪精神科診療所協会

[地域・職域団体等]

大阪府食生活改善連絡協議会
大阪府商工会連合会
(公財)大阪府レクリエーション協会
(公財)大阪公衆衛生協会
(公財)大阪対がん協会
(社福)大阪手をつなぐ育成会
(一財)大阪府人権協会
大阪ヘルシー外食推進協議会
(公社)大阪府精神障害者家族会連合会
国際ソロプチミスト日本中央リジョン
(公財)日本健康スポーツ連盟
(独)労働者健康福祉機構大阪産業保健総合支援センター
(一財)大阪府公園協会

[専門機関]

大阪がん循環器病予防センター
大阪府こころの健康総合センター

[行政関係]

大阪府市長会 大阪府町村長会 大阪市
大阪府教育委員会 大阪府保健所長会

③ 保健所圏域 地域・職域連携推進事業の役割

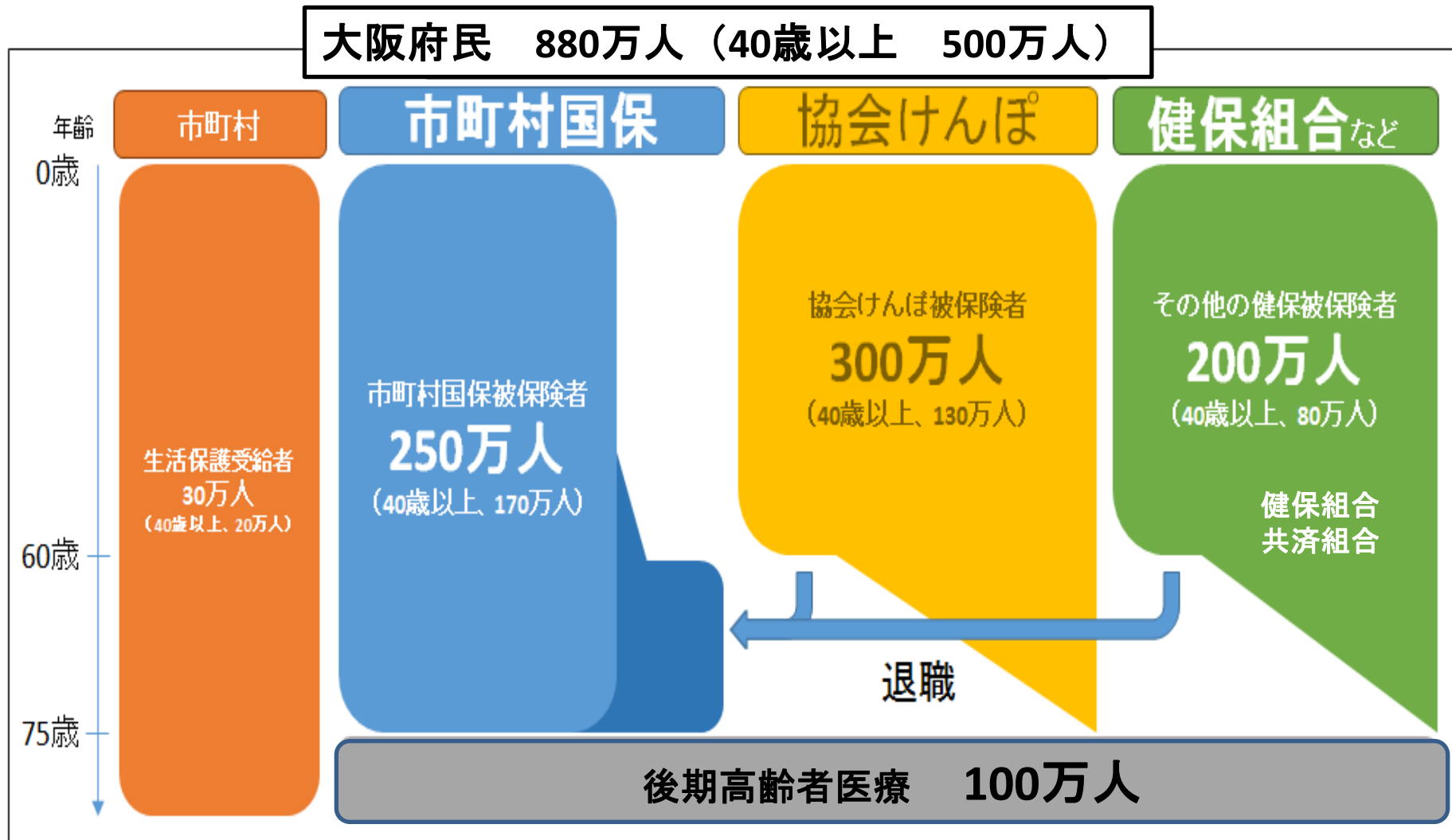
大阪府保健所圏域版 地域・職域連携推進事業ガイドライン (H20.12) より

- 1.保健所圏域固有の健康課題の明確化
- 2.関係各機関における健康づくり事業の実態把握
- 3.健康課題に対して、各構成機関・団体として担える役割の確認と推進
- 4.健康づくりに関する社会資源の情報交換・有効活用・連携・調整・広報
- 5.健康管理体制が不十分と思われる小規模事業所等に対する
健康教育・健康相談等の実施方策の検討
- 6.共同研修会、事例検討会等の開催や講師の相互派遣
- 7.退職等による保険の移行に伴う継続的な健康管理 等

会議等による情報共有、地域での課題検討、研修会、共同事業等に取り組んでいる。

Ⅱ-2-(1) 市町村支援・協会けんぽ等との連携

○ 大阪府の医療保険ごとのおおよその加入人数



Ⅱ-2-(2) 市町村支援・協会けんぽ等との連携

○市町村国保のデータ分析から協会けんぽを含めたデータ分析へ

平成22年度～市町村国保 健診・医療費データ分析⇒課題、取組の提案(モデル市)

平成24年度～全市町村国保データ分析⇒結果提供

市町村国保のデータだけでは大阪府の30%にも満たず、高齢者に偏っている。



大阪府は中小企業の多い地域。協会けんぽの加入者のデータをあわせると大阪府の70%以上のデータになる。また、生産年齢層のデータが集まる。

大阪府の健康課題を抽出するためのデータとして協会けんぽ加入者のデータが重要。



協会けんぽのデータを加えての分析をあわせると

大阪府の健康課題≒協会けんぽの健康課題 対策、事業を共同で検討実施できる。

※協会けんぽと大阪府健康づくり課とで話し合いを重ね、協会けんぽの理解を得る。

平成26年度 協会けんぽと大阪府と**連携協定を締結**

平成27年度～協会けんぽ大阪支部のデータの提供を受け、分析

大阪府民の
健康づくりの推進
に向けた連携に
関する協定

【連携・協力事項】

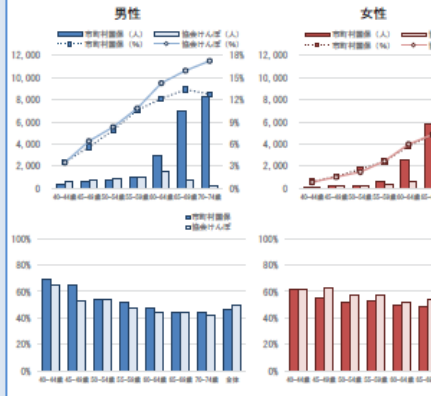
- 1) 健康づくりに係る広報、周知、啓発等に関すること
- 2) 医療・特定健康診査等の調査、分析に関すること
- 3) 医療・特定健康診査等の情報、分析結果を活用した地域連携等の具体的な取り組みの検討及び実施に関すること
- 4) 特定健康診査受診率、特定保健指導実施率等の向上に関すること
- 5) 健康情報等の共有に関すること

Ⅱ-2-(3) 市町村支援・協会けんぽ等との連携

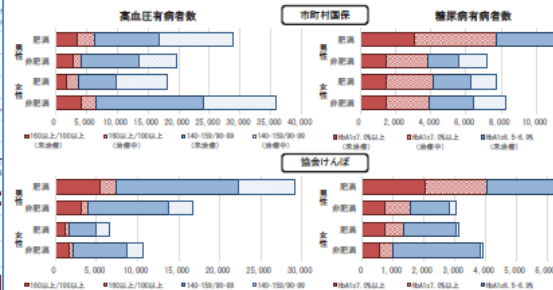
○ 医療費及び特定健診・特定保健指導データ分析 (例)

○ 府内市町村 + 協会けんぽの状況

糖尿病の状況

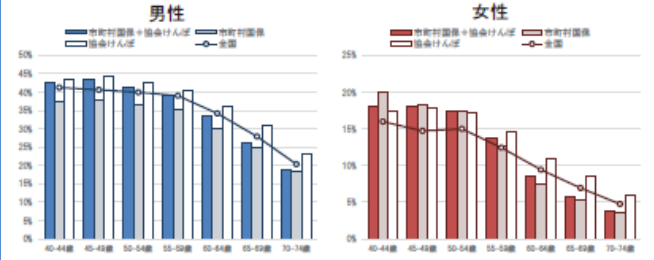


肥満の有無別の高血圧、糖尿の状況



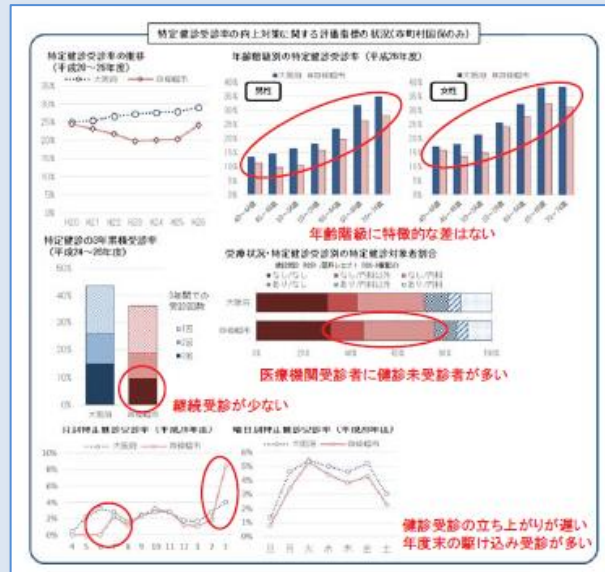
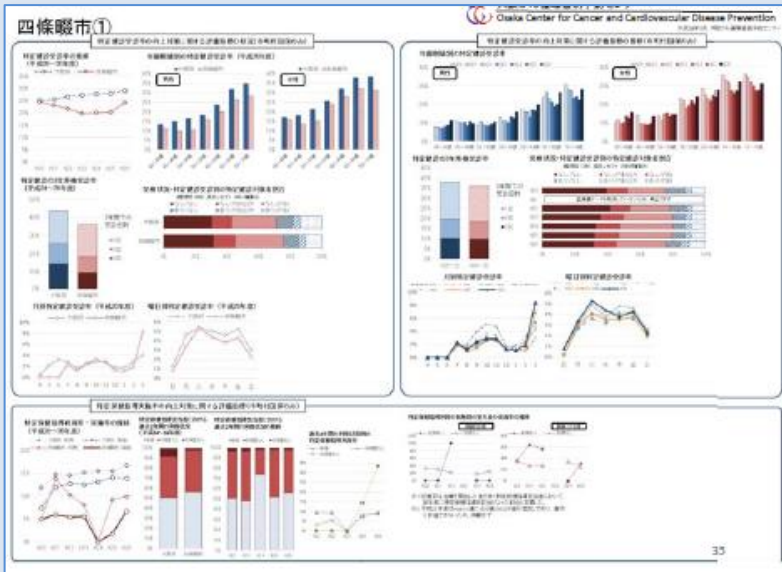
- 高血圧では、市町村国保の方が協会けんぽよりも非肥満者の占める割合が高い。
- 糖尿病では、市町村国保、協会けんぽともに、男性では肥満者が多く、女性では非肥満者が多い。

喫煙の状況



- 男性の40～50歳代では全国と同程度であるが、60歳以上でわずかに全国よりも低い。国保より協会けんぽで高い。
- 女性では40～50歳代で全国より高いが、60歳以上ではやや低い。50歳代後半から国保より協会けんぽの方が高い。

○ 各市町村国保の現状と課題 (カルテ) を全市町村に提示



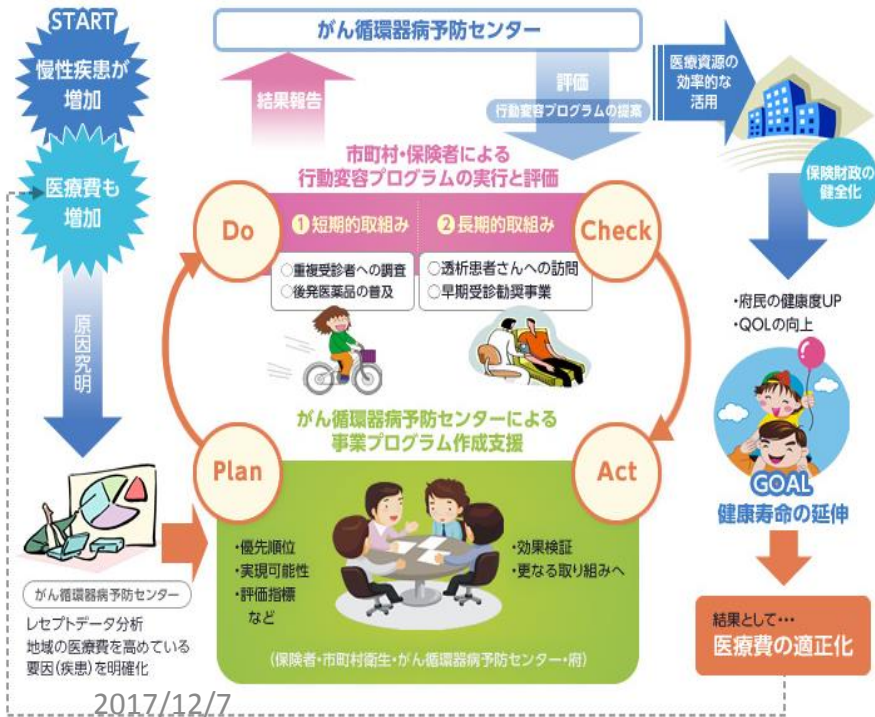
Ⅱ-2-(4) 市町村支援・協会けんぽ等との連携

○ 保健事業等の実践支援

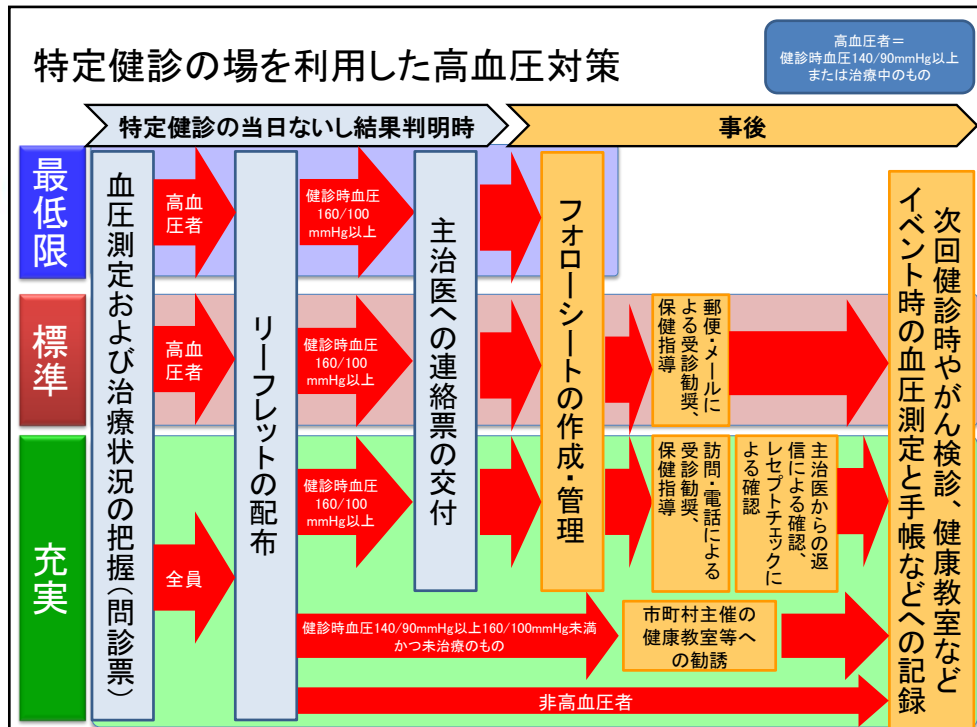
医療費や特定健診・保健指導のデータ分析により明らかになった健康課題を踏まえて、

- ①平成22年～市町村のニーズに応じて、改善策の提案や実践指導、評価。
- ②平成25年～全市町村で活用できる、特定健診の場を利用した行動変容を促すプログラムの作成、活用促進。
(特定健診受診率向上、特定保健指導実施率向上、高血圧対策、禁煙対策、糖尿病対策の5つのプログラム)
- ③市町村が効果的な「事業プログラム」を作成・実践できるよう、ブロック別の研修会等の実施。
平成27年～協会けんぽ、中小企業の健康課題を抽出し、対応策を検討、助言。
- ④取り組みに役立つ情報やツールを市町村・協会けんぽ等に提供

① 全体の仕組み・考え方



② 市町村の「行動変容を促すプログラム」の一例 (高血圧)



<主な内容>

- 大阪府の健康課題～健康づくり対策について
- 行動変容プログラムについて
- 医療費データ・特定健診・特定保健指導データの分析結果の概要について
- 国民健康保険の保険事業に対する助成について
- 協会けんぽと市町村との連携について
- 保健指導に役立つ循環器講座（高血圧、脳卒中、糖尿病）
- 市町村取り組み状況アンケート分析
- 好事例紹介（糖尿病・保健指導等）
- グループワーク

糖尿病予防・重症化予防

<主な内容>

- 大阪府糖尿病対策会議への参画
- 糖尿病性腎症重症化予防事業(国保・協会けんぽ)への技術支援
- CKD研修会(大阪CKD協議会との連携)
- 糖尿病医療連携体制構築するためのガイドの作成
- 産業医へのアンケート調査



④取り組みに役立つ ツールや資料などの作成・提供

行動変容推進事業フォローアップ研修会

資料8

事例集紹介

高血圧対策の事例を探している方へ

事例のポイント	事例集の場所	紹介年度
泉佐野市 ● 高血圧対策を含む脳卒中・心疾患予防対策を行い、入院医療費の低減を達成。	2014年配布CD-ROM 「H25行動変容推進事業報告書」内	平成25年度

禁煙支援の事例を探している方へ

事例のポイント	事例集の場所	紹介年度
括津市 ● 禁煙率が3.3倍上昇	2014年配布CD-ROM 「H25汎用性プログラム(禁煙支援本文)」内 または	平成25年度

糖尿病対策の事例を探している方へ

事例のポイント	事例集の場所	紹介年度
阪南市 ● 肥満・非肥満にかかわらず、バランスの取れた取り組み	2016年6月3日配布CD-ROM 「汎用性の高い行動変容推進プログラム(糖尿病対策)」内 または 大阪がん循環器病予防センターHP http://www.osaka-panlung.jp/effort/cvd/commissioned/#sac040206	平成27年度
島本町 ● プログラム資料の活用	同上	同上
埼玉県 ● 糖尿病性腎症予防対策事業の全県展開	同上	同上

↑事例集 紹介資料

事業者向けリーフレット⇒

高血圧

高血圧って何？

わたしたちの脳臓、臓器が正常に活動するために十分な酸素や栄養素を送るために必要不可欠な血液を送るのに必要です。この血液が「血圧」です。ある程度の血圧は必要ですが、高くなりすぎると血管壁に負担がかかります。

高血圧は、血管壁に負担がかかることで、脳出血や脳梗塞、心臓病などの病気の原因にもなります。また、腎臓病の原因にもなります。高血圧は、生活習慣によって、生活習慣病の一つとして予防することができます。

日本人における高血圧の有病率

高血圧の定義は収縮血圧が140/90mmHg以上
家庭での測定基準は135/85mmHg以上

高血圧だとなぜいけないの？

高血圧は、脳出血や脳梗塞、心臓病などの病気の原因にもなります。また、腎臓病の原因にもなります。高血圧は、生活習慣によって、生活習慣病の一つとして予防することができます。

家庭でも血圧測定を！

高血圧は、脳出血や脳梗塞、心臓病などの病気の原因にもなります。また、腎臓病の原因にもなります。高血圧は、生活習慣によって、生活習慣病の一つとして予防することができます。

血糖値が高かった 様へ

こちらの真（おちて）をお読みください。
このリーフレットがきっかけに行動を変えてください。

今日の測定結果から**糖尿病**がうかがわれます。
このリーフレットを読み、かかりつけ医（内科）を受診し、血糖値を測定してください。
受診する際には、測定の結果も持参してください。

糖尿病は、血糖値が高くなる病気です。糖尿病は、HbA1c（糖化HbA1c）の値が6.5%以上になると診断されます。

1 HbA1cが6.5%以上になると？

HbA1cが6.5%以上になると、糖尿病と診断されます。糖尿病は、血糖値が高くなる病気です。糖尿病は、HbA1c（糖化HbA1c）の値が6.5%以上になると診断されます。

2 糖尿病とは？

糖尿病は、血糖値が高くなる病気です。糖尿病は、HbA1c（糖化HbA1c）の値が6.5%以上になると診断されます。

保健指導ツール⇒

健康診断実施後の事業者の具体的な取組事項

大阪府 事業者向け

会社の健康で従業員の健康を把握しましょう！

糖尿病は、多くの日本人がかかっている病気の一つです。初期には症状がほとんどないため、放置してしまいがちです。そうすると、恐ろしい合併症も心配です。早めに糖尿病に関する検査と診断を行い、必要に応じて治療を受けることは生活習慣を改善することが必要です。

糖尿病と診断された人(男性)

年齢	糖尿病と診断された人(%)	糖尿病と診断された人(人数)
40-49歳	5.3%	1362人
50-59歳	11.3%	2922人

糖尿病と診断された人(女性)

年齢	糖尿病と診断された人(%)	糖尿病と診断された人(人数)
40-49歳	1.5%	646人
50-59歳	3.4%	7232人

ご存知ですか？ 糖尿病

食事や血液中の糖分（血糖）が上昇します。しかし、少くとも運動で消費し、インスリンというホルモン（糖を消費するための鍵）によって血糖をコントロールします。そのバランスが崩れ、血糖が上がって糖分が脂肪に蓄積されます。糖尿病は、血糖が上がって糖分が脂肪に蓄積されます。糖尿病は、血糖が上がって糖分が脂肪に蓄積されます。

健康診断基準

健診ではHbA1cと血糖を同時に測定すれば、1回の検査で糖尿病の診断がほぼ可能です。さらに詳しい検査では75gOGTTを行います。

HbA1c(ヘモグロビンA1c)とは？

HbA1cは、血糖値がどれくらい高いかを示す指標です。HbA1cが6.5%以上になると糖尿病と診断されます。

75gOGTT(内服ブドウ糖負荷試験)とは？

75gOGTTは、血糖値がどれくらい高いかを示す指標です。75gOGTTが160mg/dL以上になると糖尿病と診断されます。

Ⅱ-2-(5) 市町村支援・協会けんぽ等との連携(健康寿命延伸プロジェクト)

課題

- 健康寿命が全国に比して低い
(男性43位、女性47位：H25)

課題解決のためには

- 個人の生活習慣の改善
- 社会環境の改善

事業概要

I 市町村の健康づくりの推進

①健康マイレージ事業

⇒市町村が実施する
「住民に健康づくりの実践を促す
インセンティブ制度」の普及



Ⅱ 中小企業の健康づくりの推進

①健康づくりアワード

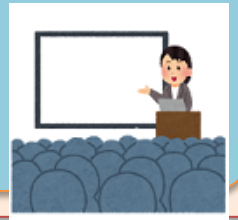
②健康経営セミナー

③職域への健康サポーターチーム 派遣による健康づくり取 組みモデル構築・普及

Ⅲ がん予防普及啓発


①医師・がん経験者による セミナー

②大学での子宮頸がん 検診体験イベント



健康寿命延伸プロジェクト 大阪府健康づくりアワード

○ 中小事業場と地域における健康づくり活動を表彰（知事・協会けんぽ支部長賞）











第3回
大阪府健康づくり
アワード

第3回 大阪府健康づくりアワード

【応募期間】平成29年9月5日(火)～平成29年11月2日(木)
※表彰式は平成30年2月を予定

募集中

大阪府域における自主的、主体的な健康づくり活動の奨励・普及を図るために、職場・企業や地域で活動を積極的に行っている団体を表彰します。

- 共催 /  大阪府  全国健康保険協会 大阪支部  府民の健康づくり運動 健康おおさか21 推進府民会議
- 協賛 /  東京海上日動  大阪府中央卸売市場 管理センター株式会社  Otsuka 大塚製薬
- 後援 /  経済産業省 近畿経済産業局  一般社団法人 大阪府医師会



[① 職場部門]

◎対象	◇中小の事業場（医療・福祉・教育機関等を含む）において、職場単位（1つの部署等も可）で行う健康づくりの取組み			
◎取組み例	食生活 ● 社食メニューの改善 ● 保健師・管理栄養士等による指導	運動 ● 階段利用・徒歩移動の推進 ● 運動会	禁煙 ● 禁煙プログラム導入 ● 建物内禁煙	メンタルヘルス ● ストレスチェック活用 ● 臨床心理士によるケア
	歯と口 ● 歯磨きタイム導入 ● 洗面設備の設置 ● 定期健診の推進	健診・検診 ● 特定健診の受診勧奨 ● 職場での血圧測定	健康教育 ● 従業員向け健康教室・セミナーの開催 ● ポスター掲示	治療と仕事の両立 ● 病気(がん等)になっても働くことができる環境整備

○ 副賞もあります！（予定）

- ・ 大阪府知事賞[最優秀賞]、協会けんぽ大阪支部長賞[優秀賞]、もずやん賞[特別賞]
- 受賞団体には、表彰トロフィーを贈呈します。
- ・ 協賛企業より副賞の提供を予定しています。

健康寿命延伸プロジェクト 健康経営セミナー

目的

事業者（健康管理担当者）を対象に
経営戦略として従業員の健康づくりに取り組む
「健康経営」®の考え方を普及

⇒企業における健康づくりの意識を変革



平成29年度開催予定

経営者、労務管理者、人事担当の皆さまへ

参加費 無料

健康経営セミナー

従業員の健康管理、マネジメントの実践

講演 1 全日共済

「健康経営における企業活動の具体例」
—健康経営認定企業の事業例—

NPO法人 健康経営研究会
理事長 岡田 邦夫氏

講演 2

2月15日 「ストップ糖尿病！働く現場での糖尿病対策」
なかじまちあき内科クリニック
院長 中橋 千晶氏

2月21日 「企業で実践する健康づくりのための身体活動」
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
身体活動研究部長 宮地 元彦氏

3月5日 「企業におけるメンタルヘルス対策」
ナンバかぎもとメンタルクリニック
院長 鍵本 伸明氏

健康経営とは・・・
従業員の健康無さを経営的な視点で考え、積極的に実践することです。

◆従業員のモチベーション・生産性向上
◆企業イメージ・社会的評価向上

※2月21日大阪工業大学で開催するセミナーでは、併せて「第3回大阪府健康づくりアワード表彰式」を行います。

日程・会場 ◆各会場 13:00～16:00 (12:30開場)

平成30年 2月15日(木)	平成30年 2月21日(水)	平成30年 3月5日(月)
会場 あべのハルカス 25階会議室 (大阪市阿倍野区阿倍野1-1-43)	会場 大阪工業大学 梅田キャンパス 常陸ホール(OIT南田タワー) (大阪市北区基福町1-45)	会場 大阪東京海上日動ビル 2階大会議室 (大阪市中央区城東2-2-53)

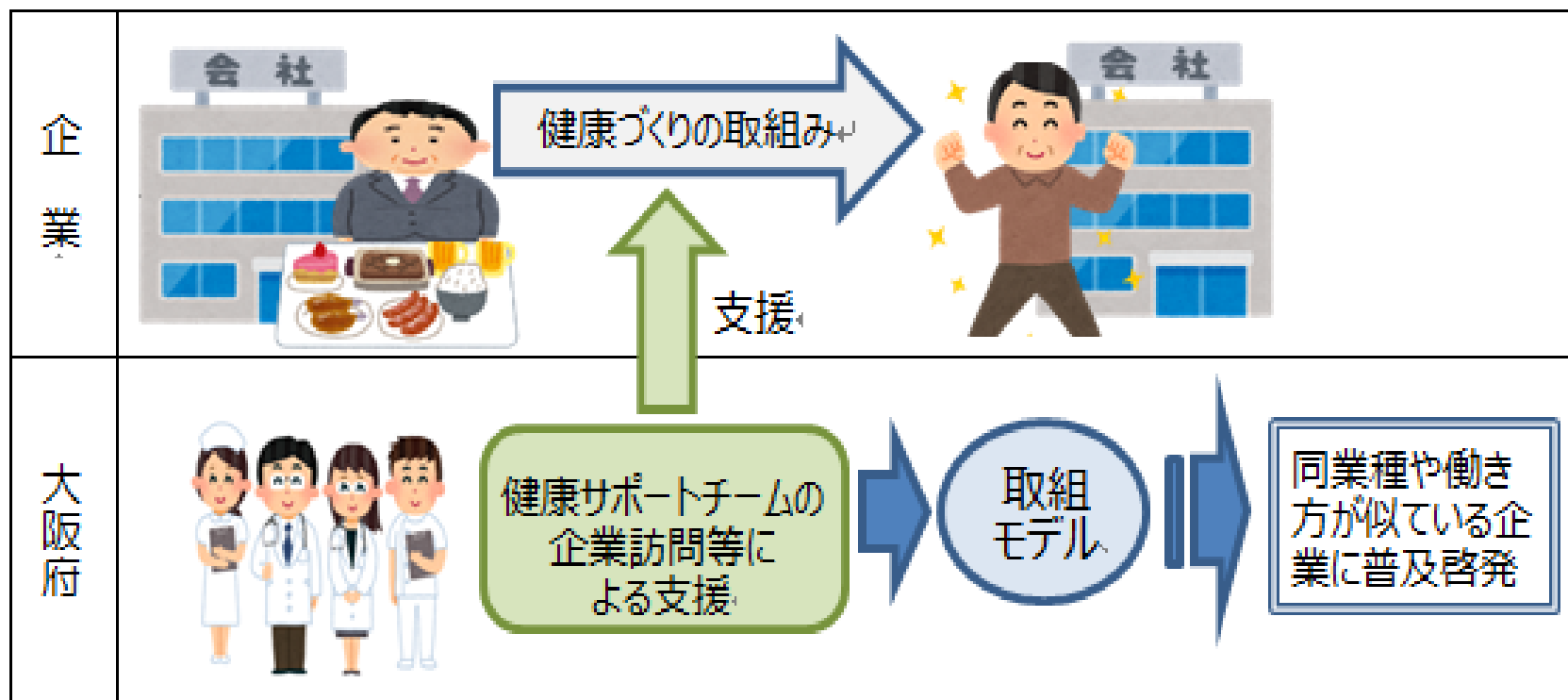
申込方法 裏面 参加申込書をFAXにて、ご提出ください。

主催 ◆大阪府 / 全国健康保険協会 大阪支部 (8割合せ) 企画総務グループ 06-7711-4310
協賛 ◆厚生労働省 大阪労働局 / 一般社団法人大阪府商工会 / 大阪府地域独立支援推進チーム
協力 ◆大阪府社会保険労務士会 協賛 ◆東京海上日動

健康寿命延伸プロジェクト 健康づくりサポート事業

生活習慣病のリスクが高まる「働く世代」を対象に、業種の仕事内容等に着目した健康づくりを促進するとともに、職場全体で健康づくりに取り組む機運醸成を図ることを目的として、大阪府から健康サポートチーム（医師・歯科医師・保健師・栄養士等）を派遣し、従業員の健康づくり支援することで、取組モデルを構築。取組みモデルを活用して、同業種や働き方が似ている企業に普及啓発を実施。

＜事業イメージ＞



《委託業務》

- ・特定健診、医療費データ分析
- ・行動変容を促すプログラムの作成
- ・循環器疾患と危険因子のモニタリング、研究
- ・講習会、研修会の講師
- ・大阪府や市町村等の計画策定会議への参画

等

大阪府健康づくり課と月1回定例会議を実施

(内容)委託業務、健康増進計画等に関する相談、検討等
会議メンバー

がん循環器病予防センター(医師・保健師・事務)
大阪府 健康づくり課 (医師・保健師・事務)



大阪がん循環器病予防センターHP

<http://www.osaka-ganjun.jp/> 28

Ⅱ-3 保健所圏域 地域・職域連携推進協議会

○ 大阪府守口保健所 地域・職域連携推進会議

めざすもの 「管内の地域・職域の実態を把握し、
協働で対策を検討実施できる体制を作る」



何年かかけて、継続的に、段階的に取り組んでいく

目指すビジョンの共有

何のために集まるのか
どんな役割を担うのか

- 3年計画の作成
(大目標・段階目標の設定)
- メンバーの合意を大切に段階的に進める

【1年目】

①地域と職域の情報を相互に共有し、地域と職域と協働で地域診断を実施することで地域の健康課題を関係者全体で共有できる。

【2年目】

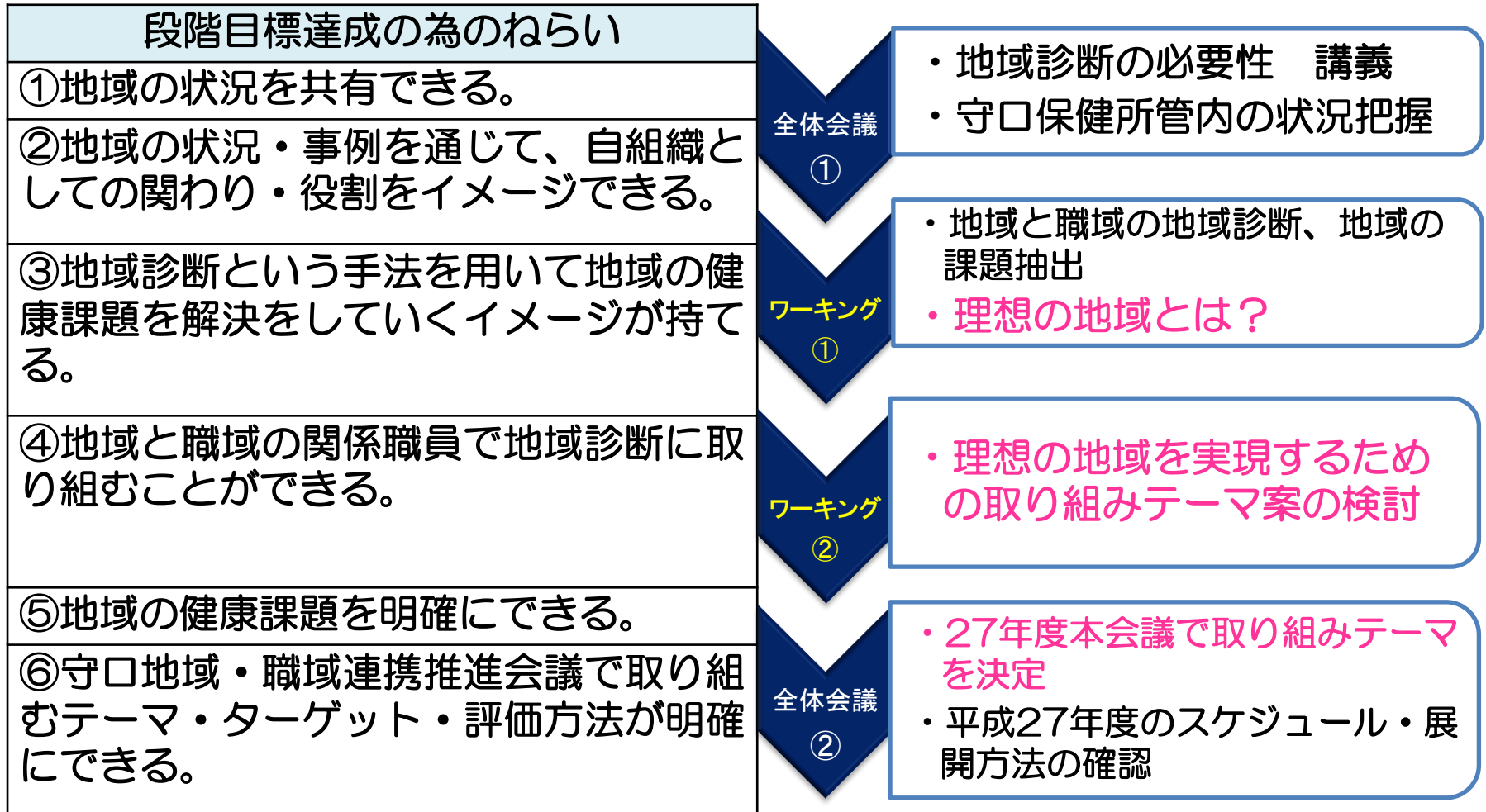
- ②地域職域の各関係機関の強みを活かしつつ、地域と職域の連携する視点をそれぞれの機関が持つ。
- ③地域と職域の連携事業が展開できる。

【3年目】

④地域の健康課題に対する取り組みを評価し、次の展開につなげる。

平成26年度の取り組み

【1年目】 ①地域と職域の情報を相互に共有し、地域と職域と協働で地域診断を実施することで地域の健康課題を関係者全体で共有できる。



ワーキングの様子

[メンバー]

地域：医師会、歯科医師会、薬剤師会、
市、教育委員会

職域：商工会議所、労働基準監督署、
地域産業保健センター、協会けんぽ、
管内事業所健康保険組合



大阪府守口保健所の例



地域診断の様子
地域の特徴をつかもう！

- 地域と職域と協働で地域診断に取り組むことで 管内の健康課題や本事業の重要性の共通認識ができた。さらに、地域診断を通じて地域と職域の参加者それぞれが会議で自由に発言できる雰囲気が出るなど、今後本会議で取り組みを進めていく上での基盤づくりができた。

会議で大切にしたこと

大阪府守口保健所の例

皆で地域をよくしよう！
と思える動機付け

- グループワークで地域のイメージ、各機関、普段の取組みで感じていることなどを出し合う
- 健康課題を地図に落としてみんなで確認してみる
- 理想の地域に着目する

みんなに継続して
参加してもらえる会議！

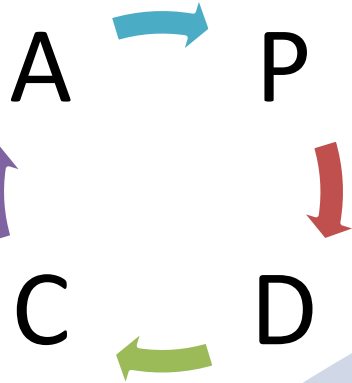
- 「会議で大切にしていること」を作成以後毎回説明
- チーム力を高める工夫(地域・職域の地域診断)
- 作業をしながら、会議メンバーの意見を出し合える関係が構築
⇒会議の活性化

<会議で大切にしていること>

- 関係機関みんなの力が必要。みんなで力を合わせて取り組もう！
- この会議で刺激を受けて、それぞれの機関で“できること”を考えよう！
- …この会議での取り組みは小さなことでも視野を広げることによって自組織での取り組みにつなげてもらおう！
- 始めは小さな内容のことからでもやり遂げる！積み上げが大切。
- 参加者が自由に話が出る雰囲気づくり

3年間の取り組み

目指す理想の地域像



取り組み

野菜デー 川柳募集

調査結果から健康課題を明らかにし解決する方策を検討 ⇒野菜摂取量と健康意識

理想の地域実現のための取り組みの検討

小中学生の保護者を対象に、

働く世代の健康に関する意識調査実施

地域診断 理想の地域像の共有

1年目

2年目

3年目



OSAKA-KANSAI
JAPAN
EXPO2025



World Expo 2025
Candidate

ご清聴ありがとうございました



大阪府広報担当副知事 もずやん

2017/12/7